

平成 30 年度

事業報告書

社会福祉法人 東みよし町社会福祉協議会

## 1. 総括

### 平成30年度 事業総括

近年、少子高齢化・過疎化・核家族化の進行や生活様式の変化により、これまでの福祉制度の枠組みでは対応することが難しい新たな福祉課題が顕著化しています。このような状況の中、地域福祉活動を推進する中核的な組織として、誰もが地域社会の一員として住み慣れた場所で安心して暮らしていくために、日常生活圏域での相談や日常的な見守り、交流、支えあい等、地域福祉活動の推進と介護保険事業、包括支援センター運営事業の展開を目指しました。

また本会は自治会・自主防災会をはじめとする地域とのつながり、民生児童委員協議会、婦人団体連合会、ボランティア団体、医療、保健福祉、行政等関係機関と連携し協働で次の各種事業に取り組みました。多様化する福祉課題を解決するため、社協でなければ対応しにくい新たな事業にも積極的に取り組み「自然とやさしさ、心ふれあう福祉の郷」実現を目指しました。

以下重点目標総括及び各課各部署におきます平成30年度の事業報告を行いますが、多くの方に社協を知っていただきご利用いただくなかで、事故14件、ヒヤリハット8件が発生、5件の苦情と20件の激励の言葉をいただきました。全ての案件とご意見を真摯に受止めその都度検証と改善そして実践を行ないました。住民の皆様には「支え愛」の力があふれる東みよし町作りのため、本会運営にご理解とご支援いただいたことに感謝申し上げます。

### 重点目標総括

#### ① 社会福祉法人として健全運営と公益的な事業の強化

健全運営と法令遵守に努めるなか、新規事業として東みよし町共同募金委員会を新設し「東みよし町を良くするしくみづくり助成事業」を開始しました。11団体から28事業の申請をいただき、「募金する→助成を受ける→貢献する」の地域福祉活動のサイクルが始まりました。また日ごろからの地域福祉活動の推進と安定的な財政基盤を確保する為の自主財源となっている社協会費のご協力、善意銀行へのご寄付、日常的に社協事業へ参画下さった方に感謝し、第5回社会福祉大会を開催し45名7団体に表彰を授与致しました。

地域福祉の中核を担う組織として、全職員が共通認識を持つため定期的な職場内研修（7回）の実施と有資格者の人材確保のため新規採用5名（保健師2名、看護師1名、介護福祉士1名、介護支援専門員1名）を行い人材確保と育成（社会福祉士合格者1名）に努めました。反面、求人をしていても応募がない職種や離職者が4名出るなど今後不安も残る1年となりました。

## ② 地域住民の参画と協働による地域福祉活動の推進

地域支援系では第2次地域福祉活動計画を推進するため、地域福祉活動計画推進助成事業の拡充を進めました。また「生活支援体制整備事業」を新規事業として開始し、身近な地域での相談援助の中から小地域福祉活動の充実をはかるため、第1層協議体の設立を致しました。重点事業である「さんわ会」事業は自治会や小地域団体と協働で開催、ボランティア連絡協議会を中心に配食サービスをはじめ見守り活動や地域福祉活動から安心安全のまちづくりに推進致しました。

生活支援系では在宅生活の安定と負担の軽減をはかるため「居住支援協議会」設立に向けての準備会を進めてきました。今後は新規事業として居住支援協議会を設立し、住宅確保要配慮者への入居支援とともに、入居後の不安を軽減するための生活支援を行っていきます。フードドライブ事業、福祉用具貸出事業、介護用品事業など、地域の善意を結集し今すぐ必要な方へお届けできる事業は、住民から多くの理解と協力を得て、安定的な個別支援として確立できた年となりました。

## ③ 総合相談・生活支援体制の確立と機能強化

住民の皆さまが安心して利用できる相談窓口として、心配ごと相談事業を開設しました。また生活のしづらさを実感されている方への支援として、生活困窮者自立支援事業、日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業を展開しました。初期相談を県民局、役場、社協合同で行う3者協議は、支援の共通認識とスピード感を高めることが出来ました。

## ④ 他機関との連携と情報共有の強化

町内医療法人や社会福祉法人等関係機関の協力のもと、地域包括ケアシステムの充実と地域福祉活動計画推進、高齢者サロン事業を展開しました。また町内各種団体の事務局を行ない、当事者やその家族の実情を直接お聞きし、関係機関につなぐことが出来ました。各種団体の皆様には社協事業に多数の参加もいただきました。

7月西日本豪雨災害で甚大な被害を受けた愛媛県大洲市社協へ支援職員5名を派遣し、災害ボランティアセンター運営及び被災者支援活動を行うとともに、3月には大洲市社協における復興のための地域支援や生活支援の状況を、大洲市社協より職員をお招きしご講演いただきました。

#### ⑤ 災害時対応力の向上

7月西日本豪雨災害において甚大な被害を受けた被災地へ義援金及びスコップ等資器材を送付致しました。また愛媛県大洲市、岡山県倉敷市へボランティアバスを運行し40名の方が災害支援活動を行いました。酷暑の中での活動でしたが、今なお困難な生活を余儀なくされておられる方を目の前に、精一杯の活動を行いました。今回の活動は夜間の防災体験・防災フェスティバル2019等、体験型イベントを継続して行ってきた成果ではないかと思えます。

例年西部圏域持ち回りで開催している災害ボランティアセンター設置運営訓練は美馬市社協で開催され全職員が参加し、他機関との連携や情報共有を行いました。本会では今年も事業継続計画充実をはかるため、土砂災害警戒区域であるさざんか荘の避難行動計画を策定しました。

#### ⑥ 介護保険サービスの質の向上と人材育成の強化

制度の改正が続く中、利用者の立場に立った質の高いサービスと家族の方の負担軽減を念頭においたサービス提供を行いました。施設の老朽化や利用者のニーズの変化から、施設の修繕等も行い本年度も通所介護事業を中心に、居宅介護支援事業や訪問介護、訪問入浴介護事業などは社協らしさを活かした事業として山間地域や障がい者のある方に重点をおき利用者拡大に努めました。また担い手の講習会では9名が修了し、今後緩和型事業の介護員やいきいきふれあいサロンでの活動機会を創設します。

#### ⑦ 地域包括支援センターの運営

東みよし町に即した地域包括ケアの実現に向けて総合相談・権利擁護・個別地域ケア会議からの地域課題の抽出・介護支援専門員の資質向上・認知症への取り組みに重点を置き、地域づくりに取り組みました。また地域包括ケアシステムの構築に向け、住民や関係機関に理解を深めていただけるよう、徳島県地域包括ケアシステムサポート事業の助成を受け、研修会・講習会及び広報活動を実施し、地域包括ケアシステム構築の機運を高めることが出来ました。

#### ⑧ 退職世代の学び・交流・活動の場づくり

高齢者が相互に支えあう仕組み作りと経験や知識を活かした活動を広めるため、シルバー大学校・大学院、シルバー人材センター事業を行い、リーダー育成と交流・仲間作りを行い、地域貢献への地盤作りを行うと共に、セカンドライフの充実を行いました。特にシルバー大学校では本年度33名が卒業し早速ボランティア組織を結成し、地域福祉活動の担い手として活動を始めています。

## 2. 事業運営の概要

### ①理事会・評議員会・監事会の開催状況

開催年月日	会議名	審議等事項
H30.5.16	監事会	平成29年度決算監査
H30.5.31	理事会	議案 ①平成29年度事業報告・会計決算報告・監査報告について ②平成30年度第1回補正予算について ③平成30年度第1回評議員会の招集について
H30.6.18	評議員会	議案 ①平成29年度事業報告・会計決算報告・監査報告 ②平成30年度第1回補正予算について ③理事の選任について
H30.7.17	理事会	議案 ①副会長の選定について ②評議員候補者の推薦について ③東みよし町共同募金委員会の設置について 報告事項 ①平成30年度 夏季勤勉手当について ②平成30年7月豪雨災害への対応について
H30.12.21	理事会	議案 ①理事の選任について ②平成30年度第2回補正予算(案)について ③平成30年度第2回評議員会の招集について 専決 ①平成30年度第1回予算の流用について 報告事項 ①平成30年度 冬季勤勉手当について ②理事及び常務理事職務執行状況報告について
H30.12.21	評議員会	議案 ①理事の選任について ②平成30年度第2回補正予算(案)について 専決 ①平成30年度第1回予算の流用について 報告事項 ①平成30年度 冬季勤勉手当について ②理事及び常務理事職務執行状況報告について
H31.3.4	理事会	議案 ①平成31年度事業計画及び当初収支予算(案)について ②諸規程変更の承認について ③平成30年度第3回評議員会の招集について 専決 ①平成30年度第3回予算の流用の報告について 報告事項 ①平成31年度職員の採用について
H31.3.20	評議員会	議案 ①平成31年度事業計画及び当初収支予算(案)について 専決 ①平成30年度第3回予算の流用の報告について

## ②-1 広告宣伝活動

社協だよりを2回発行

○春・夏号 4,800部印刷 9月10日から 4,231世帯に配布

○秋・冬号 4,800部印刷 2月10日から 4,201世帯に配布

ホームページやフェイスブックを通じた情報提供を行い、ホームページ上ではふれあい・いきいきサロンマップ、AEDマップを掲載し情報を可視化



東みよし町社協  
ホームページ



東みよし町社協  
フェイスブック



ふれあい・  
いきいきサロンマップ



東みよし町  
AEDマップ

## ②-2 社会福祉大会

平成31年3月10日に、農業者トレーニングセンターにおいて第5回東みよし町社会福祉大会を町民の皆様をはじめ、日頃から社会福祉事業の各分野でご活躍、ご協力いただいております福祉関係者など、多くの皆様にご出席いただき、盛大に開催することが出来ました。今大会は防災フェスティバル、自主防災組織・消防団等連絡会議との同時開催となりました。式典では、長年にわたり、社会福祉の向上にご尽力された方々や、地域で模範となり活動されている方々へ、感謝の気持ちと今後のご活躍への期待を込めて表彰を行いました。地域住民の方々に福祉に対する意識と理解を深めていただくとともに、ボランティア活動への関心も高めていただけるよう、今後も大会を開催していきたいです。

【参加人数】 510名（防災フェスティバル参加者も含む）

【被表彰者】

- ◇社会福祉事業功労者
  - 社会福祉協議会役職員 8名
  - 社会福祉施設役職員 2名
  - 老人福祉活動推進功労者 5名
  - 長期在宅介護功労者 1名
  - 障害者福祉活動推進功労者 4名
- ◇社会福祉事業功労団体 7団体
- ◇ボランティア活動功労者 6名
- ◇自立更生努力者 1名
- ◇募金事業活動功労者 18名

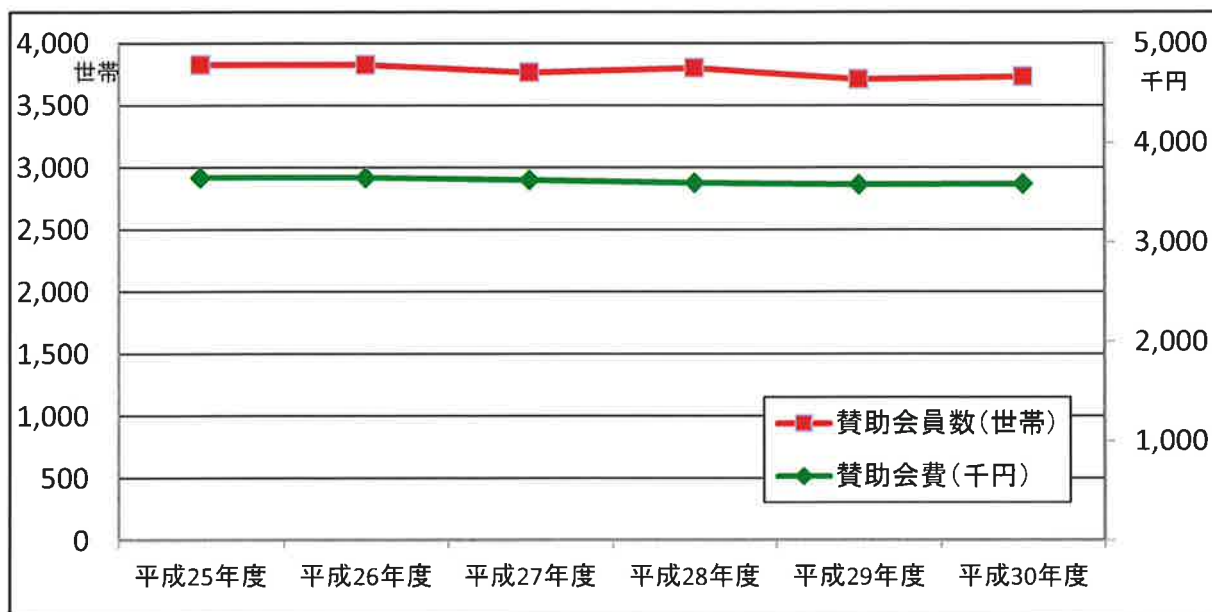
【記念講演】 課題 「長寿社会のまちづくり～地域包括ケアで健幸に～」  
講師 徳島大学大学院医歯薬学研究部 白山 靖彦教授

### ③社協賛助会員及び賛助会費

社協の事業は、県や町の補助金・受託金・共同募金の配分金・寄付金等だけでなく、社協の行う事業に賛同し、社協の理念・活動を支えていただける社協会員の皆様のご協力により成り立っております。

住民の皆様が住み慣れた地域で暮らせるために、高齢者・障害者支援、ボランティア活動支援、地域づくり支援（さんわ会）などの地域福祉充実を推進するための原資です。

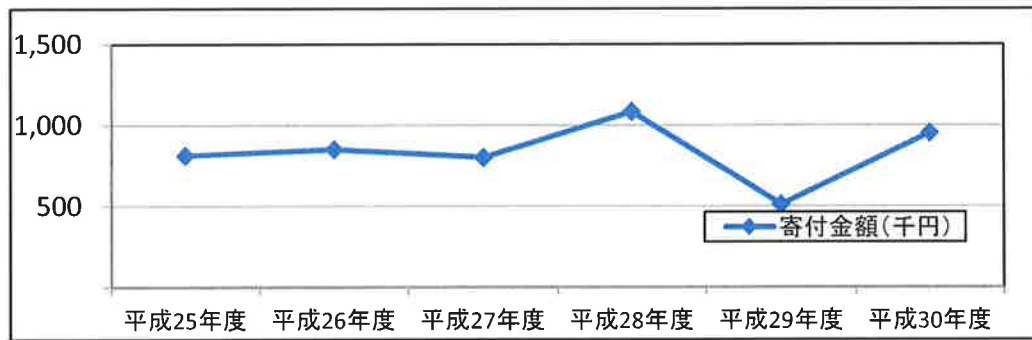
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
賛助会員数（世帯）	3,828	3,828	3,765	3,802	3,712	3,731
賛助会費（千円）	3,652	3,652	3,630	3,598	3,582	3,588



④善意銀行事業（預託実績）

町民の皆様から善意のこもった金銭や物品をお預かりし、その善意をさまざまな地域福祉事業等で役立てています。  
安心して暮らせる福祉のまちづくりのために、善意銀行の趣旨をご理解いただき、町民の皆様の温かいご支援ご協力をお願い致します。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
寄付金額（千円）	815	854	805	1,086	514	955



【平成28年度】

年月日	寄付申込者(敬称略)	自治会	預託金・物品
H28.5.17	白川健一郎	山根西	300,000 円
H28.7.22	元木博史	原中	300,000 円
H28.8.25	池田法人会 チャリティーゴルフ大会		20,000 円
H28.11.24	東みよし町地区対抗チャリティーゴルフ大会 代表 加藤仁		65,981 円
H28.12.2	横関晴子	台	30,000 円
H29.1.5	大和屋薬局 佐野静代	共栄	清掃用具等、物品多数
H29.1.23	森岡奉義	土取住宅	熊手5本
H29.2.6	佐藤 豊	長手	150,000 円
H29.3.1	木村賢一	上ノ段	70,000 円
H29.3.6	山下恵三	行安	50,000 円
H29.3.6	下原三恵子	高田	100,000 円
合 計			現金 1,085,981 円 清掃用具等、物品多数 熊手5本



【平成29年度】

年月日	寄付申込者(敬称略)	自治会	預託金・物品
H29.5.19	小川流家庭舞踊研究会 第2回チャリティー芸能大会		23,097 円
H29.5.29	木村賢一	上ノ段	50,000 円
H29.5.31	真鍋 勝	宮ノ岡	200,000 円
H29.9.1	長井英治		介護用品7点
H29.9.6	池田法人会 チャリティーゴルフ大会		20,000 円
H29.9.22	宮田晴義	稲持西	100,000 円
H29.10.17	川原芳包		商品券 5,000 円
H29.12.8	森岡奉義	土取住宅	熊手5本
H29.12.18	篠原富雄	東原	50,000 円
H30.2.27	東みよし町地区対抗チャリティーゴルフ大会 代表 加藤仁		65,743 円
合 計			現金 513,840 円 * 介護用品7点 熊手5本

\* 内訳: 尿取りパッド4袋、はくパンツ2袋、使い捨てシート1袋

○H29.8.30テント2張購入

【平成30年度】

年月日	寄付申込者(敬称略)	自治会	預託金・物品
H30.4.24	川原千秋	桑内	介護用品7点
H30.5.16	池田法人会 チャリティーゴルフ大会		30,000 円
H30.6.19	昼間白百合会		233,631 円
H30.6.27	木藤明宏	西山路	車椅子1台
H30.7.23	横関喜八郎	西原	100,000 円
H30.8.30	谷藤洋平	西原	200,000 円
H30.10.29	中村 茂		車椅子4台
H30.11.12	東みよし町地区対抗チャリティーゴルフ大会 代表 加藤仁		47,220 円
H30.12.5	スバルの会 秋田忠節		14,620 円
H30.12.10	森岡奉義	土取住宅	熊手6本
H31.2.7	西日本高速道路サービス・ホールディングス 四国支社 中村 茂		車椅子2台 空気入れ1台
H31.2.22	篠原富雄	東原	30,000 円
H31.3.12	原 浩之	高田	300,000 円
合 計			現金 955,471 円 * 介護用品7点 車椅子7台 空気入れ1台 熊手6本

\* 内訳: パッド1袋、夜用パッド2袋、フラット2袋、テープ止め1袋、その他試供品

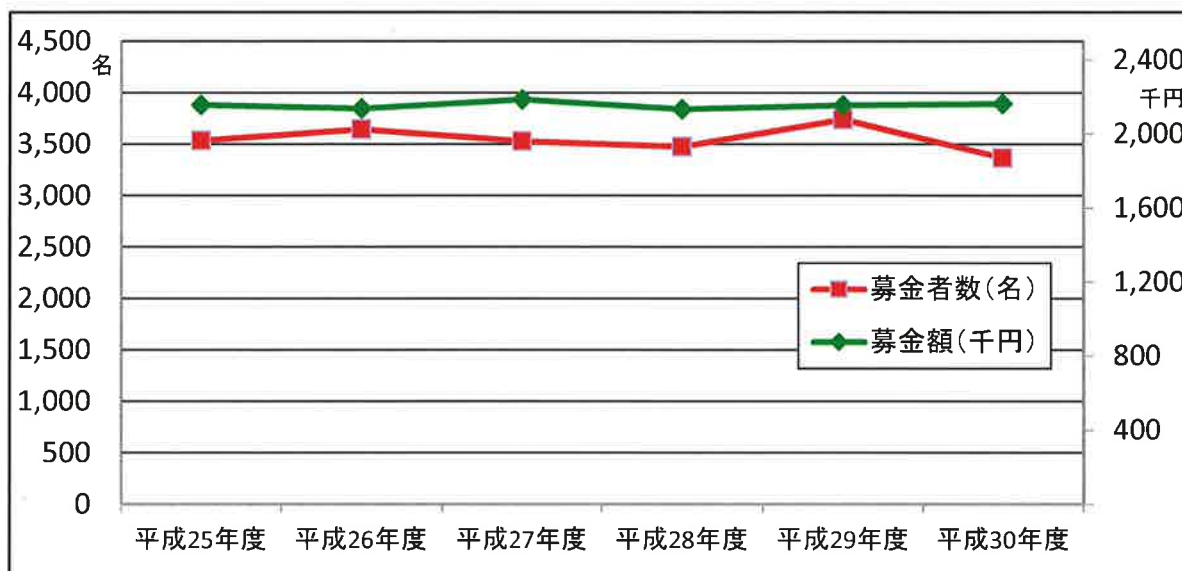
⑤赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動

・赤い羽根共同募金 3,367件 2,162,403円

赤い羽根をシンボルとする赤い羽根共同募金は、戦後、民間の社会福祉施設などに対する財政補填のために行われていた民間の募金活動を制度化したものです。10月1日～12月31日を期間とし、住民の皆様方の深いご理解のもと本年度目標額2,087,900円を上回る多くの募金をいただきました。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
募金者数(名)	3,534	3,642	3,528	3,476	3,740	3,367
募金額(千円)	2,157	2,137	2,185	2,134	2,155	2,162

内訳	自治会	1,876,981 円	
	職域募金	236,000 円	
	街頭募金	42,370 円	東みよし町文化まつり
	法人募金	2,000 円	みのり乳児園
	学校募金	5,052 円	三好中学校



・歳末たすけあい募金 350,000円

年末、支援を必要とする方々が明るい新年を迎えられるような福祉活動を展開するために集める募金のことをいいます。高齢者世帯への年末の餅・みその配布、デイサービスセンターでの敬老事業等に活用させていただきました。

内訳	自治会	302,179円	
	街頭募金	45,815円	歳末たすけあい街頭募金、ロードレース大会
	学校募金	2,006円	三好中学校

## ○東みよし町共同募金委員会の立ち上げ

共同募金寄付者のより身近で事業を実施するために東みよし町共同募金委員会を発足しました。

役員構成：

運営委員	委員6名 (兼務)
審査委員	
監事	監事2名
事務局	東みよし町社協

実施状況： 平成30年 9月6日 第一回 東みよし町共同募金委員会 設立準備会  
10月22日 第二回 東みよし町共同募金委員会 運営委員会  
平成31年 3月31日 助成審査会

## ○東みよし町を良くするしくみづくり助成事業

住民の皆様にご協力頂いた共同募金を原資とし、東みよし町で活動するボランティア団体や福祉団体等に対して助成することにより、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる町づくりを推進することを目的としています。

実施結果：

- (1) 社会福祉協議会が行う地域福祉活動費  
4団体 17事業 申請額 1,528,000円
- (2) 自治会等の地域団体が行う小地域での福祉推進のための活動費  
2団体 2事業 申請額 60,000円
- (3) 地域福祉を目的とした福祉団体やボランティア団体などの活動費  
8団体 9事業 申請額 310,000円

合計 14団体 28事業 1,898,000円の申請がありました。

⑥赤十字活動支援費（日赤社費）募集

日本赤十字社活動支援費は、婦人会長さんや自治会長さんを通じて町内各戸1世帯600円を目標にお寄せいただいたもので、国際救助活動、医療活動、献血活動や赤十字救急法等の講習など多岐にわたって活用させていただいています。東みよし町内ではさんわ会などの講習会や災害時救護活動、災害時のお見舞い金や救急セットの配布などに活用されています。

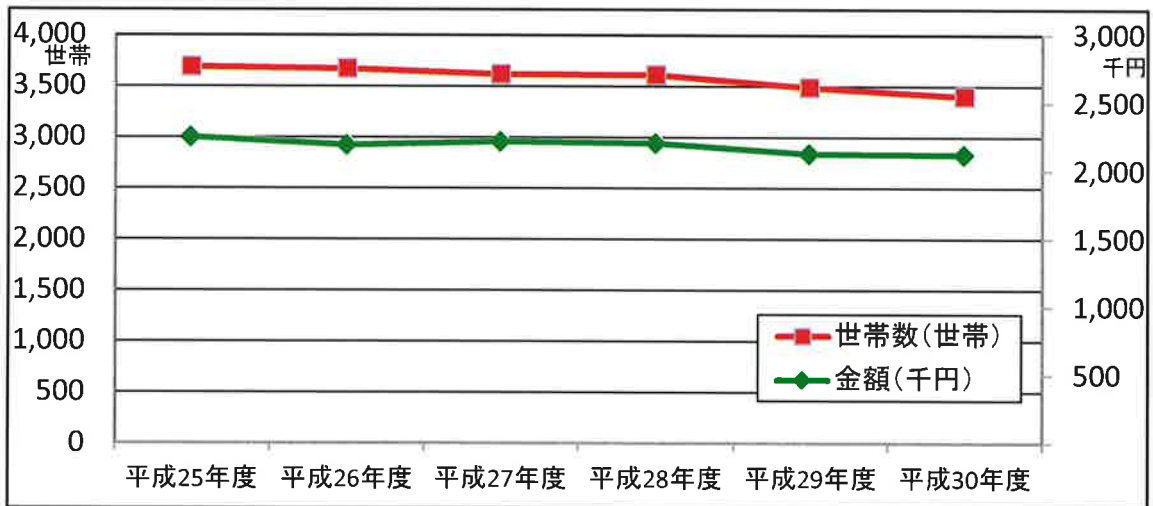
また、赤十字特別社員では毎年2,000円以上の活動支援費を10年以上継続してご支援いただいている活動支援員です。

【目標額】 2,285,000円

【実績】 2,260,300円 3,469件 活動支援費 2,126,300円 3,402件  
特別社員 134,000円 67件

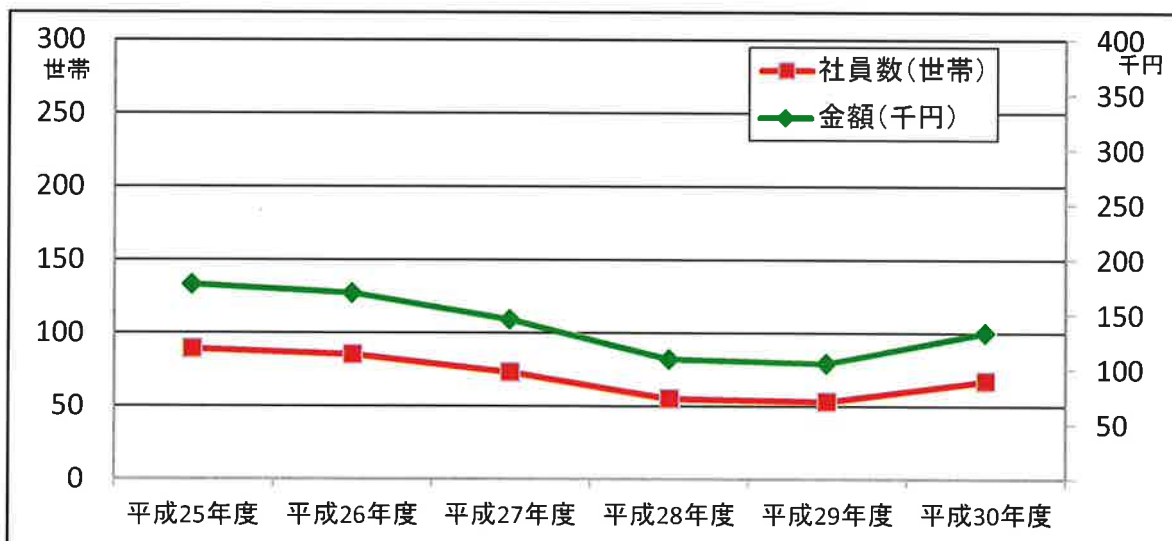
・赤十字活動支援費

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
世帯数（世帯）	3,690	3,671	3,618	3,611	3,489	3,402
金額（千円）	2,257	2,197	2,223	2,210	2,134	2,126



・特別社員

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
社員数（世帯）	89	85	73	55	53	67
金額（千円）	178	170	146	110	106	134



⑦ふれあい・いきいきサロン支え隊事業

高齢化やご近所による見守りや支えあいの希薄化が問題視される現状に鑑み、地域での『気軽に』『楽しく』集まれる場所づくりのためにサロン活動の開催を促し支援しています。

受付番号	サロン名	開催場所	登録人数	開催回数	延べ参加人数	設立日
1	昼間高齢者イキイキ体操教室	東みよし町中央公民館	25	56	814	H29.04.06
2	東新町井戸端会	東新町集会所	15	39	342	H29.04.06
3	メッセ桑内	桑内集会所	11	20	210	H29.04.06
4	サロン美の田	美濃田集会所	8	12	98	H29.04.06
5	いなり	稲持集会所	18	49	514	H29.04.06
6	東原ゴールド	東原集会所	15	9	81	H29.04.18
7	マウントマウス	健祥会たんぼぼ	7	17	65	H29.04.18
8	子守グループ	長手集会所	11	35	228	H29.04.28
9	花水木（はなみずき）	西山路集会所	7	10	56	H29.04.28
10	薪すとーぶ	西山路集会所	5	9	43	H29.05.01
11	喜楽会（毛田サロン）	毛田公民館	20	12	151	H29.05.02
12	秋葉いきいきサロン	中ノ段集会所	15	25	244	H29.05.14
13	おばたりあん	加茂公民館	12	38	278	H29.05.14
14	三庄いきいきサロン	三庄公民館	13	39	356	H29.05.14
15	ふれあいサロン五月会	市高田集会所	8	12	80	H29.05.15
16	若草カラオケ会	貞広集会所	10	39	381	H29.05.24
17	内野いきいきサロン	内野集会所	12	13	85	H29.05.29
18	小山なかよし会	小山集会所	15	12	146	H29.05.29
19	なぎの木会	宮ノ岡集会所	13	37	253	H29.05.29
20	SUNさんカフェ	健祥会たんぼぼ	10	-	-	H29.06.15
21	やまねいきいきサロン	山根生活改善センター	17	12	82	H29.06.20
22	うきうきクラブ	土井集会所	35	20	332	H29.06.20
23	西月会	西原集会所	6	22	117	H29.07.07
24	西山路いきいきサロン	西山路集会所	8	44	238	H29.07.10
25	男山フラワークラブ	男山集会所	7	12	84	H29.07.27
26	西山路仲良しサロン	西山路集会所	6	45	406	H29.09.14
27	角の浦いきいきサロン	三庄公民館	23	24	299	H29.10.04
28	コスモスサロン	市高田集会所	10	23	158	H29.10.04
29	新宮愛神会	新宮神社	36	20	215	H29.10.04
30	山口いきいきクラブ	山口集会所	12	49	495	H30.04.11
31	東山路天使のサロン	東山路集会所	13	29	157	H30.04.11
32	光北サロン	光北集会所	13	22	132	H30.04.25
33	すみれ	足代個人宅	13	34	334	H30.04.30
34	光西アジサイ倶楽部	東みよし町中央公民館	7	13	94	H30.05.08
35	栗ノ木サロン	北村会館、個人宅	12	15	150	H30.04.24
36	集まって話さん会、歌わん会	フォローUP	10	12	107	H30.06.18
37	いきいきサロン白内	白内集会所	11	18	155	H30.07.12
38	一歩カフェ	長谷川宅空き家	5	17	83	H30.08.06
39	お薬師さんふれあいサロン	井関集会所	22	9	155	H30.10.29
40	高安クラブ	西庄コミュニティセンター	11	12	81	H30.12.06
			527	935	8299	

◇こども★さろんの開催

児童公園を活用した子どもや子育て世帯の居場所づくりと交流場の提供しました。また夏休み等長期休暇中の昼食の提供し、東みよし町の未来を担う子どもたちの成長を支えることを目指しています。

開催日：7月23日（月）、8月8日（水）

会場：昼間老人憩いの家、児童公園プール

内容：大型紙芝居、ゲーム、竹を使った水鉄砲づくり、楽しく水遊びをするための講習会

協力団体：ふれあい・いきいきサロン連絡協議会、民生委員児童委員協議会、グランマ

ボランティア愛、昼間長生会

⑧地域福祉活動計画推進事業

自治会や地域団体等が主体となって行う、地域交流、世代交流などの地域福祉活動計画の目標達成のための事業に対して助成を行う事業です。

地域福祉活動計画では、いきがづくりやあいさつ声かけ等の『つながり』、ご近所での助け合いや自治会活動の充実による『絆』、世代間交流や学校・施設を活用した活動による『地域力』が地域課題として明らかになっており、それらを解決する活動の支援を行いました。

実施状況

	年月日	実施主体	場所	参加人数	事業内容
1	H30.05.04	西庄良所会	水の丸周辺	150人	水の丸高原ウォーク
2	H30.09.29	西庄さんわ推進会	西庄池周辺	51人	西庄池周辺の環境美化活動
3	H30.10.07	法市農村舞台保存会	法市農村舞台	100人	法市農村舞台公演
4	H30.10.28	絵堂っ子区楽部	絵堂小学校	120人	絵堂っ子まつり
5	H30.11.02	三加茂中学校	三加茂中学校	213人	ふれあい広場 こどもーにんぐ
6	H30.11.11	体協12区	昼間小学校	200人	12区ふれあい運動会
7	H30.11.11	西庄さんわ推進会	歴史民俗資料館	65人	古道ふるさと探訪史跡巡りウォーキング
8	H30.12.02	西庄良所会	西庄小学校	100人	西庄フェスタ
9	H30.12.29	東みよし町婦人団体連合会	老人福祉センター	100人	徳島駅伝三好郡チーム激励会
10	H31.02.17	西庄良所会・西庄長生会	西庄公民館	44人	西庄サロン
11	H31.02.25	ボランティア愛東山	東山公民館	32人	東山サロン
12	H31.03.04	増川の活性化を考える会	増川公民館	25人	増川サロン
計				1200人	

#### ⑨さんわ会事業

地域の支え愛の再構築と地域課題の可視化、防災・減災活動として多くの方にご参加いただきました。本年度は1団体で新たにさんわ会を開催することができ、また、継続して実施している地域では、15回目を数えることとなり、本事業により地域づくりの推進に寄与できたものと思います。

年間16回の開催、1300名余りの皆様にご参加いただき、支え愛マップの作成を通して日頃の支えあいと地域課題を考える機会となった一方、未実施自治会の減少にはつながらず、昨年同様92/148自治会（達成率62.2%）となりました。

今後も本事業を継続して実施することによる地域のつながりの再構築、災害にも強い地域住民組織化に向け、自治会、自主防災会、親子会等と連携し啓発に努めるとともに、多様な実施主体の多様なニーズに対応できるよう努めたいです。

#### さんわ会開催状況

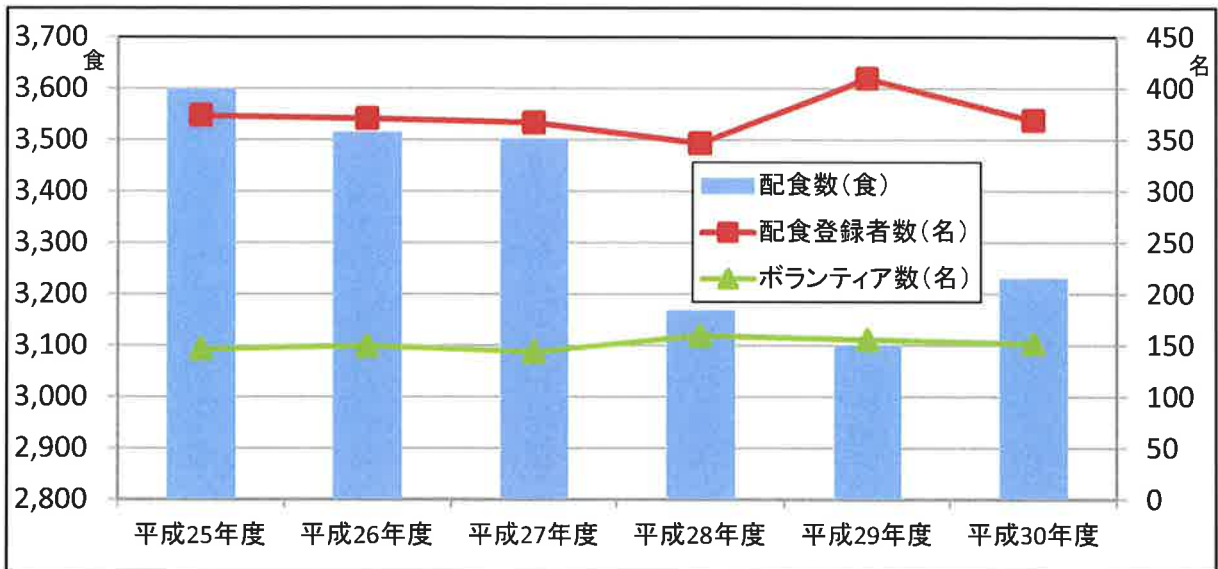
	日時	回数	主催	場所	人数	開催内容					設置内容		
						炊き出し	マップ	疑似体験	防災講話	避難シミュ	炊飯袋	マップ	ケース
1	H30/04/28	6	東みよしTF陸上クラブ	社協会議室	29人	○			○		枚	○	
2	H30/05/15	6	北村一心会さんわ会	北村会館	80人	○	○				枚	○	
3	H30/05/13	3	光北さんわ会	光北集会所	50人	○	○		○		枚	○	
4	H30/05/13	7	南平台自治会	南平台集会所	35人	○	○		○		枚	○	
5		3	小川谷団地自治会			○	○		○		枚	○	
6	H30/05/13	4	貞広自主防災会さんわ会	貞広集会所	40人		○		○	○	枚	○	
7	H30/06/03	15	絵堂っ子区楽部	絵堂公民館	50人	○	○				枚	○	
8	H30/07/22	2	東原親子会	東原集会所	20人	○					枚		
9	H30/08/18	初	井関・西庄団地親子会	社協会議室	30人	○					枚		
10	H30/08/26	5	岸下さんわ会	岸下集会所	20人	○	○		○		枚	○	
11	H30/09/01	6	足代婦人会	足代小学校	400人	○					枚		
12	H30/10/28	6	新町西自治会	加茂公民館	25人	○	○		○		枚	○	
13	H30/12/02	5	角自治会	三庄公民館	27人	○	○		○		枚	○	
14	H31/02/01	2	三好中学校	ふれアリーナ	200人	○					枚		
15	H31/02/24	6	守る会東山	東山小学校	300人	○					枚		
16	H31/03/24	4	泉野自主防災会	泉野集会所	20人	○	○		○		枚	○	
計					1326人	計					枚		

自治会開催状況：92/148自治会（達成率62.2%）

⑩配食サービス事業

要援護者の見守り活動の一環として、地域のボランティアが、毎月一回旬の食材で作ったお弁当や年末にはお餅と味噌を宅配しています。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
配食数(食)	3,598	3,514	3,502	3,167	3,100	3,230
配食登録者数(名)	374	371	367	347	410	369
ボランティア数(名)	147	150	144	160	156	152



・配食数

(単位:食)

月	三加茂	絵堂	屋間	足代	東山	計
4月	160	20	51	25	21	277
5月	159	22	51	25	29	286
6月	160	25	54	26	31	296
7月	160	25	54	26	31	296
8月	162	25	55	26	30	298
9月	163	24	53	26	27	293
10月	166	24	46	29	27	292
11月	170	22	46	31	30	299
12月			44	32	29	105
1月	145		45	32	28	250
2月	141		45	29	29	244
3月	172	19	43	31	29	294
計	1,758	206	587	338	341	3,230

(三加茂の大藤・奥村・五名・森清、絵堂は平成21年頃から1・2月中止に)

・利用登録者数

(単位:人)

三加茂	絵堂	屋間	足代	東山	増川	合計
193	25	71	34	38	8	369

・ボランティア(調理・配送)登録者数

(単位:人)

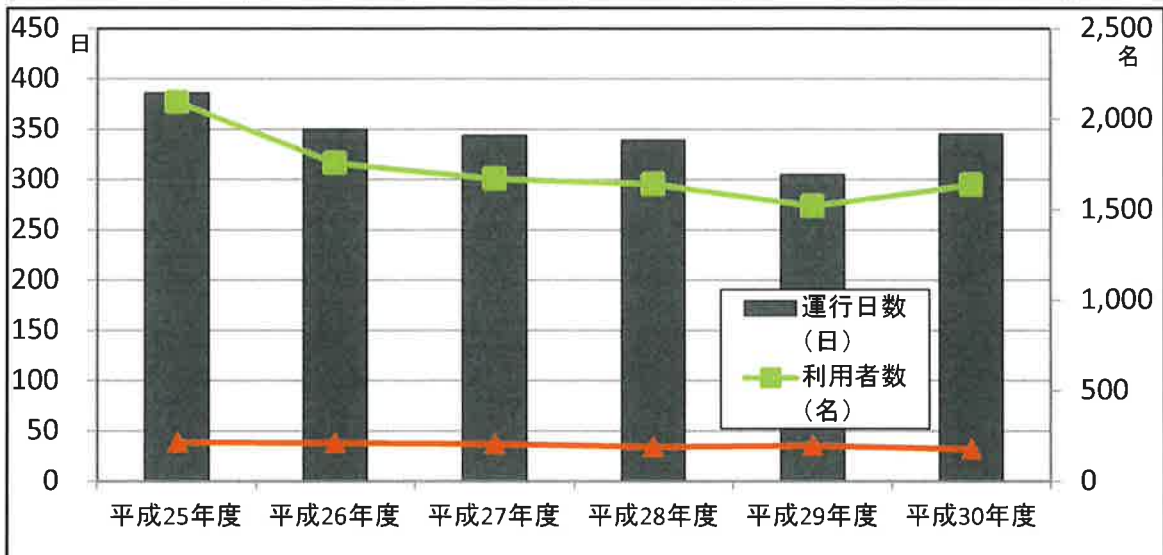
三加茂	絵堂	屋間	足代	東山	増川	合計
70	11	33	28	9	1	152



⑩高齢者移送サービス事業

山間地域にお住まいで交通手段がない方や不便な世帯の65歳以上の高齢者や障害者の方が、在宅で自立した生活を送るために、乗合バスにより、町内の「医療機関」及び「公共機関」へ毎週1回送迎を致します。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
運行日数(日)	386	350	344	339	305	345
利用者数(名)	2,095	1,758	1,671	1,642	1,521	1,637
登録者数(名)	215	212	206	190	197	178



・平成30年度利用状況

月	三加茂地区		三好地区		計	
	運行日数(日)	利用者数(人)	運行日数(日)	利用者数(人)	運行日数(日)	利用者数(人)
4月	13	58	12	63	25	121
5月	15	62	12	61	27	123
6月	15	70	15	61	30	131
7月	15	70	15	65	30	135
8月	14	60	13	45	27	105
9月	12	62	11	55	23	117
10月	15	64	12	64	27	128
11月	18	100	16	79	34	179
12月	15	77	15	70	30	147
1月	14	70	16	75	30	145
2月	16	69	15	78	31	147
3月	17	78	14	81	31	159
計	179	840	166	797	345	1,637

・登録者数(長期不在者除く)

班	該当地区	登録者数(名)
三加茂地区	1班 大藤・奥村	37
	2班 引地・白内・桑内・加茂山上・加茂山下	28
	3班 泉野・五名上・五名下・平・新発地・森清・長田・谷合・三枝	37
	4班 毛田・毛田西山・木藤・黒長谷	7
	計	109
三好地区	1班 石木・棟木・増川・柳沢・条楽	7
	2班 葛籠・男山	22
	3班 滝久保・岸上・岸下・内野	26
	4班 足代中屋・笠楯・聖神・宮谷・畑・法市	14
	計	69
合計		178

## ⑫地域生活支援事業

### ○生活訓練等事業(知的コミュニケーション)

- ・事業内容 他の参加者との交流や社会体験を通じ、生活範囲の拡大と生活の質の向上を図り、社会参加の促進を図ることを目的に映画鑑賞会を開催しています。
- ・実施状況 30年度は台風の接近により中止となりました。

### ○自発的活動支援事業

- ・事業内容 障害者等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者等、その家族、地域住民等による地域における自発的な取り組みを支援することにより、共生社会の実現を図ります。  
【手をつなぐ育成会】  
奉仕作業を行い、終了後に懇親会を行って、障害者のボランティア活動を支援しました。  
【手話サークルみかも】  
聴覚障害者と健聴者のコミュニケーションを深めボランティア活動を支援しました。第5回社会福祉大会にて手話通訳を依頼しました。
- ・実施状況 【育成会】 5月24日 参加人数：8名  
【手話】 3月10日 参加人数：18名

### ○手話通訳者派遣事業

- ・事業内容 聴覚障害者を対象とし、日常生活や各種催しなどの際に、必要に応じて手話通訳者を派遣します。
- ・実施主体 徳島県聴覚障害者福祉協会
- ・登録手話通訳士 16名 手話通訳者 55名
- ・実施状況 利用回数45回

### ○要約筆記者派遣事業

- ・事業内容 日常生活や講演等各種催しにおいて、聴覚障害者のために要約筆記を派遣します。第5回社会福祉大会にて派遣依頼を行いました。
- ・実施主体 JCI Teleworkers' Network
- ・登録要約筆記者 1名 要約筆記奉仕員 5名 要約筆記部員 6名
- ・実施状況 利用回数 1回

### ○声の広報発行事業

- ・事業内容 毎月1回朗読ボランティアの協力により、町発行の広報誌をCDに録音し声の広報として視覚障害者に配布しています。なお、社協広報誌についても同様に発行しています。
- ・実施主体 朗読ボランティア：パラピリプルペレポロ6名
- ・実施状況 回数：12回(町広報誌) 3回(議会だより) 2回(社協広報誌)  
配布世帯数：6世帯

30年度は新居浜市声の図書室「やまびこ」との交流の機会を設け、意見交換や朗読ボランティアのレベルアップにつとめました。

## ○スポーツレクリエーション教室開催等事業

- ・事業内容 障害者と健常者が共に競える協議を通して相互の親睦と交流の輪を広げ、お互いの技術の向上に向けて精進し、社会参加することを目的としています。
- ・実施状況 【ボッチャ大会】 7月10日 場所：トレセン 参加人数：38名  
【グランドゴルフ大会】 9月10日 場所：ぶぶるパーク 参加人数：58名  
【フライングディスク大会】 10月4日 場所：トレセン 参加人数：48名

## ⑬生活支援体制整備事業

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加するなか、医療、介護サービスの提供のみならず、東みよし町が中心となって、生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化および高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的とします。

### ・実施状況

#### ○【平成30年度「生活支援コーディネーター連絡会」《第1回》】

平成30年6月20日 場所：徳島グランヴィリオホテル

(内容) 「生活支援コーディネーターとして必要な心構え・知識・技術」

徳島大学大学院医歯薬学研究部地域医療福祉学分野

白山靖彦教授

#### ○【平成30年度「生活支援コーディネーター連絡会」《第2回》】

(内容) 「地域資源の活用と開発」

徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健福祉学分野

柳沢志津子教授

#### ○【地域包括ケアシステム研修会】

地域包括ケアシステムをつくるために大切なことは～みんなでつくる東みよし町～

平成30年12月17日 場所：東部福祉センター 参加人数：72名

(内容) 「地域包括ケアシステムについて」

那賀町包括支援センター 湯浅雅志 氏

「活動の事例発表」

NPO法人どリーまーサービス代表 山口浩志 氏

那賀町社会福祉協議会生活支援コーディネーター 亀井 伸幸 氏

#### ○【地域ささえあい活動推進講座in東みよし町】

平成31年2月15日 場所：社協会議室 参加人数：22名

(内容) 「地域のささえあい活動推進講座in東みよし町」

徳島文理大学保健福祉学部人間福祉学科

古川明美准教授

⑭-1 福祉用具貸与事業

短期貸出では、障害者や高齢者などが旅行等で一時的・短期的に車椅子、歩行器が必要となった際に無償で貸出しを行っています。長期貸出では、介護保険で非該当または要介護1以下の障害者や高齢者が、福祉用具を提供することにより、在宅で自立した生活が送れるように支援を行います。なお、消毒代金の一部を利用者さんにご負担いただいております。

【短期貸出】

【長期貸出】

		30年度	累計
車椅子	12件	0件	3件
歩行器	1件	5件	12件
		0件	0件
		5件	12件
		0件	1件

⑭-2 福祉電話設置事業

要援護者世帯等で通信手段がない世帯に対して、緊急連絡を可能とする為の電話の設置を行い、互助力・共助力の向上をはかり、地域から孤立や孤独をなくします。固定電話設置にかかる工事費、毎月の基本料金を本事業により負担し、毎月の通話料金を個人負担いただき利用いただいております。

◇新規契約件数	2回線	
◇休止・解約件数	3回線	
◇合計契約件数	4回線	H31.3.31現在

⑮ 各種福祉団体の状況

各種福祉団体事務局として事業を実施しています。

i 東みよし町ボランティア連絡協議会

11団体360名、個人19名

町内のボランティアグループの連携調整を図ったり、研修会などを開催。

主な事業としては町内全域の高齢者を対象とした配食サービスを実施し、年末に餅、味噌の配布を実施。また、他町との視察交流研修や、朗読ボランティアのレベルアップ講座、調理講習会などを開催し、ボランティアの資質向上に努めた。

ii 老人クラブ連合会

9クラブ会員数652名

交流事業を中心に、体育大会(389名)、交通安全ウォーキング大会(三加茂地区124名・三好地区74名)、友愛訪問活動(62名)、介護予防事業、高齢者の社会参加促進事業を県老連から受託し、事業展開を行った。健康づくり、生きがいづくり、高齢者の社会貢献を中心として活動。

iii 身体障害者会

会員数87名

総会(26名)、研修会(26名)、三好市・東みよし町合同体育大会(59名)を開催し交流親睦を図った。上部団体や西部地区での研修会等を積極的に開催・参加し、障害者福祉の向上に努めた。

iv ゲートボール協会

6チーム会員数44名

高齢者の健康づくり、生きがいづくりとして活動。

年2回の町内大会、毎月の月例大会を主催し、県大会など各種大会へも出場した。

v 遺族会

会員数262名

役員総会を開催し、意見交換、親睦を図るとともに、各地区遺族会ごとに上部団体主催の会議にも積極的に参加した。

vi 手をつなぐ育成会

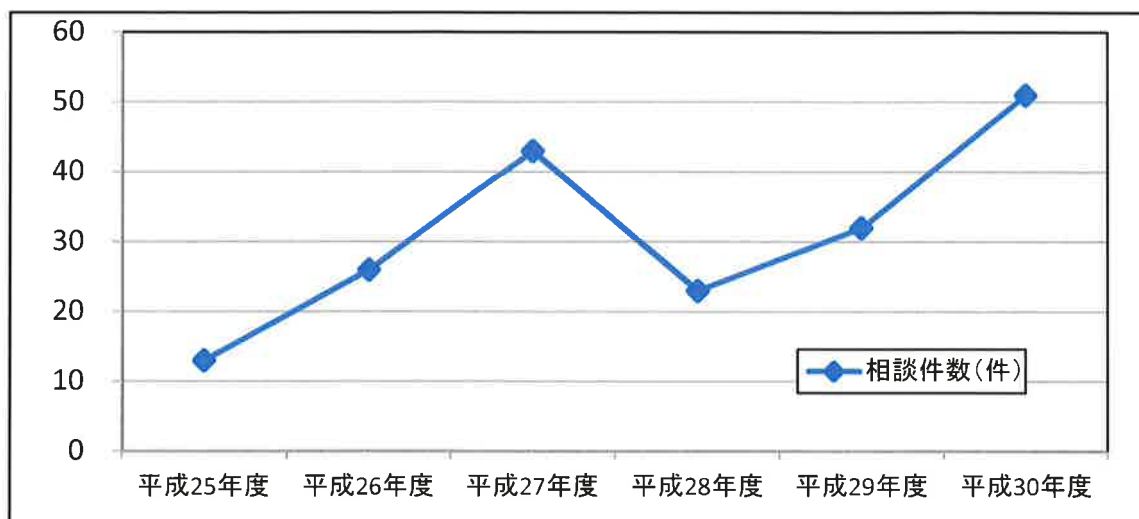
会員数12世帯28名

総会、研修会(ふれあいキャンプ、クリスマス会、日帰り研修、奉仕作業)などを通じて会員相互の親睦を図った。

⑯心配ごと相談事業

悩みごと・困りごと等、秘密厳守・無料で相談窓口を開いています。心配ごと相談・人権相談・行政相談・身体障害者相談の窓口を設け、親身に相談に乗ると共に、適正な関係機関への連絡・調整等も行い、悩みごとの改善に努めます。近年はご近所とのトラブルに関する相談や相続に関する相談が多く、専門機関につなげています。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相談件数(件)	13	26	43	23	32	51



【平成30年度相談件数】

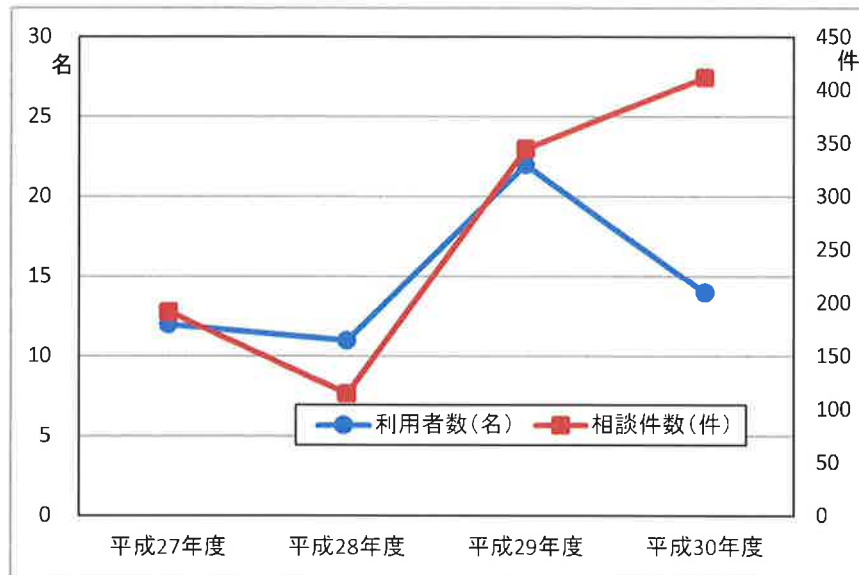
月	三加茂地区			三好地区			計			自宅等で受けた件数		
	開設日	件数(件)	相談員数(名)	開設日	件数(件)	相談員数(名)	日数(日)	件数(件)	相談員数(名)	月	三加茂地区	三好地区
4月	6	1	3	12	0	3	4	2	11	4月	0	4
	20	0	3	26	1	2						
5月	18	0	5	10	0	3	3	1	10	5月	0	2
				24	1	2						
6月	1	0	3	14	0	2	4	1	9	6月	0	3
	15	0	2	28	1	2						
7月	6	台風接近のため中止		12	0	3	4	2	10	7月	0	2
	20	2	4	26	0	3						
8月	3	0	3	9	1	3	4	2	13	8月	0	2
	17	0	4	23	1	3						
9月	7	0	3	13	0	2	4	0	10	9月	1	1
	21	0	3	27	0	2						
10月	5	0	2	11	0	3	4	0	12	10月	0	4
	19	0	4	27	0	3						
11月	2	1	1	8	1	3	4	2	11	11月	0	3
	16	0	4	22	0	3						
12月	7	0	2	13	0	3	4	0	12	12月	1	5
	21	0	4	27	0	3						
1月	18	0	5	10	0	3	3	1	11	1月	0	0
				24	1	3						
2月	1	0	2	14	1	3	4	2	12	2月	1	1
	15	0	4	28	1	3						
3月	1	0	1	14	1	3	4	1	11	3月	1	2
	15	0	4	28	0	3						
計	22	4	66	24	10	66	46	14	132	計	4	29

⑰生活困窮者自立支援事業

本事業では、経済的な問題のみならず、精神的、家庭的、健康的な問題等複合的な問題を抱えながら地域生活を送られている方を対象に、自立と尊厳の確保を目指し、包括的・個別的・早期的・継続的な支援の実践を行ないました。

相談支援員(兼)就労相談員 1名 (とくしま・くらしサポートセンター東みよし町担当)  
担当職員 1名

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数(名)	12	11	22	14
相談件数(件)	192	115	345	412



※プラン期間中の一般就労を目標にしている

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
新規相談受付件数(総数)		2	1	1	1	2	0	0	2	1	0	0	4	14
プラン作成件数(総数)		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
就労支援対象者数 (プラン期間中の一般就労を目標にしている)		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
法に 利基 づく 件数 事業 等	住居確保給付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時生活支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	家計相談支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労準備支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労訓練事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自立相談支援事業による就労支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その 他	生活福祉資金等による貸付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活保護受給者等就労自立促進事業	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

◇◇ フードドライブを実施 ◇◇

昨年度に引き続き、平成30年12月末に越年支援としてフードドライブを実施。社協や役場、県民局の方にご協力をお願いしました。ホームページやフェイスブックでも周知を行い、2週間の受付期間で43名の方に物品を提供していただきました。

年末2日間で45名の方々に配布し、安心して年を越していただけるように支援を行いました。

また、越年支援だけに限らず、常時物品の受け入れを行い、必要とされている方に対しても支援を行いました。

年間では、46名の方から物品を提供いただき、91名の方に支援を行いました。今年度は特に布団や毛布などの寝具を必要とされている方が多く、NPO法人フードバンクとくしまからもご協力していただき、支援を行うことができました。

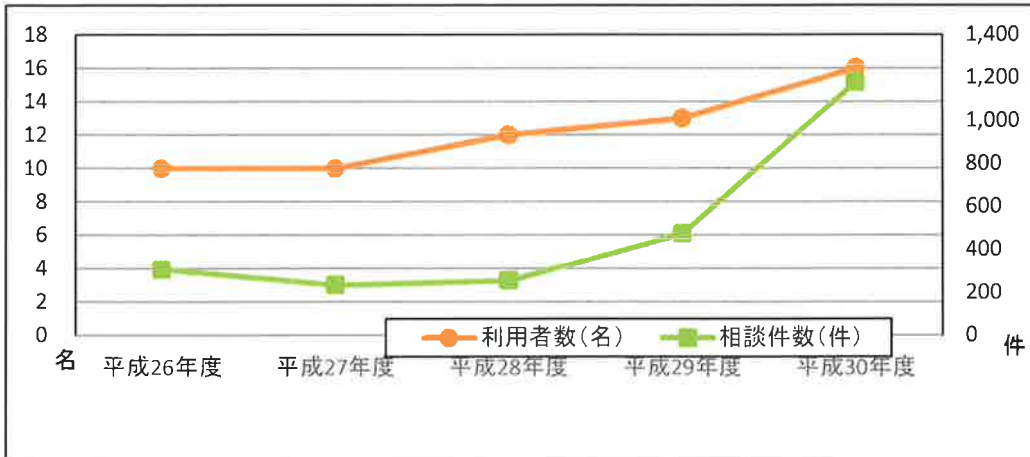
関係機関との連携を強化し、何が必要とされているかを把握し、適切な支援を行っていきます。

## ⑯日常生活自立支援事業

福祉サービスの利用援助を行うと共に、日常的な金銭管理を行い地域での生活の為の支援を行っています。

利用者数：13名 支援員：1名  
支援日：毎月1日・15日・25日及び毎週水曜日

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数(名)	10	10	12	13	16
相談件数(件)	308	234	255	475	1,179



### 1. 相談援助件数(問い合わせ・相談援助件数)

事項	対象者	本事業の利用に関するもの				その他	合計
		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	不明・その他		
a. 問い合わせ件数 (制度・事業について)		2	0	0	0	0	2
b. 初回相談件数 (初回相談受付)		1	2	0	1	0	4
c. 相談援助件数 (ab以外)		153	685	332	3	0	1,173
合計		156	687	332	4	0	1,179

### 2. 契約締結件数(平成30年度の契約締結件数)

事項	対象者	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	生活保護 (再掲)	合計
契約時 自宅外 (再掲)	施設	0	0	0	0	0	0
	病院	0	0	0	0	0	0
	グループホーム	0	0	0	0	0	0

### 3. 終了件数 (平成30年度末まで)

事項	対象者	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
終了件数		0	0	0	0	0

### 4. 現在の実利用人数(平成30年度末現在)

事項	対象者	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
終了件数		3	6	7	0	16

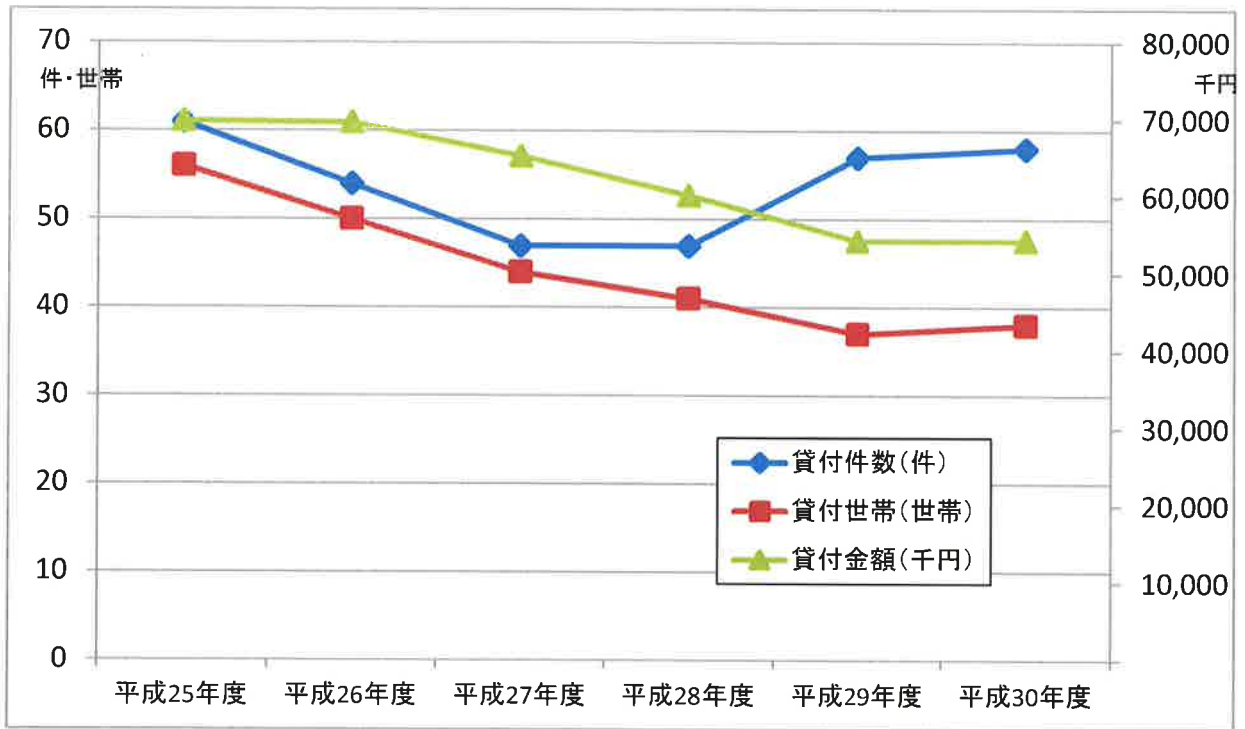
### 5. 契約準備件数

事項	対象者	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
契約準備件数		0	0	0	0	0

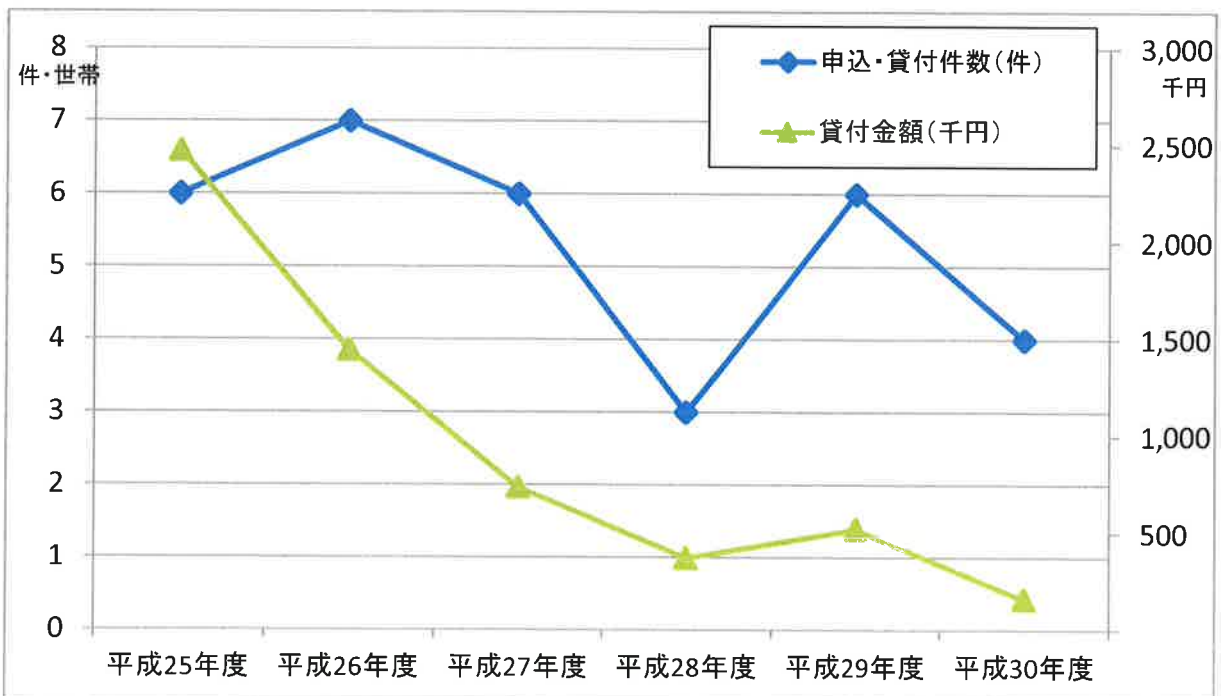
⑩生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯等に対し、資金貸付と相談・支援を行うことにより世帯の経済的自立や在宅福祉・社会参加の促進を図ることを目的とした制度です。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
貸付件数(件)	61	54	47	47	57	58
貸付世帯(世帯)	56	50	44	41	37	38
貸付金額(千円)	69,827	69,650	65,323	60,246	54,358	54,388
滞納世帯(世帯)	25	28	28	29	32	45
滞納金額(千円)	9,990	10,402	10,889	11,495	12,163	12,190



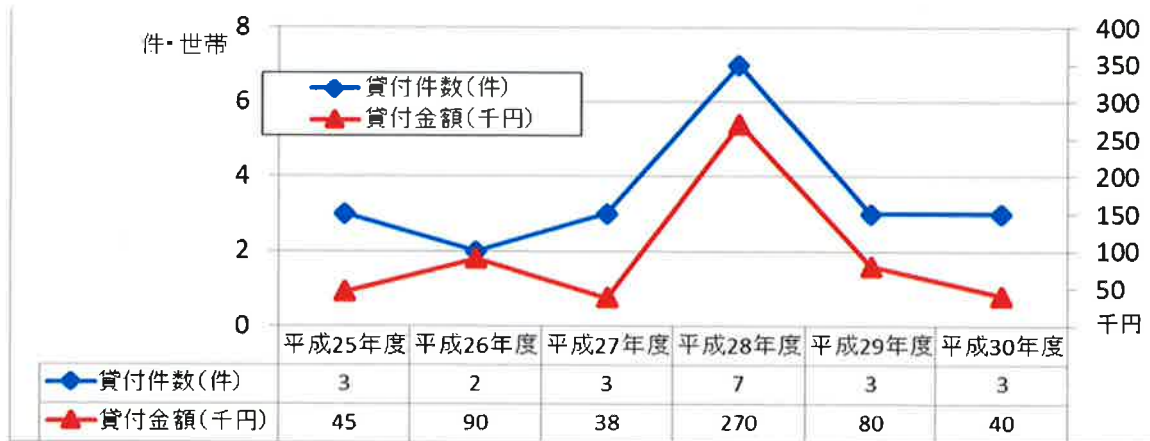
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
申込・貸付件数(件)	6	7	6	3	6	4
貸付金額(千円)	2,470	1,445	738	372	522	160





## ⑳福祉つなぎ資金貸付事業

一時的に生活に困窮している低所得世帯（町内に在住する低所得世帯で臨時の出費又は、収入の欠如等により生活を維持するのが困難な世帯で、生活福祉資金貸付制度で貸付決定された者及び会長が特に必要と認めた者）に対し、生活の安定を図るために資金を貸し付けます。



## ㉑ボランティア事業

ボランティア育成事業や、防災事業、ふくしの保険加入事業等を実施しました。

### ○夏休みボランティアスクール

- ・事業内容 中学生・高校生を対象としたボランティア教室を開催し、夏休みを利用したボランティア活動を体験することにより活動への意識づけときっかけ作りになることを目的に開催
- ・開催状況 7月28日(土)、7月29日(日) 28名の参加により開催
- ・内容
  - 【28日】手話サークルみかも30周年式典に参加  
簡単な手話を学ぼう、ボランティアについて、  
新聞紙を使って防災グッズを作ってみよう！  
夜間の防災体験イベント運営支援ボランティア
  - 【29日】障害者映画鑑賞会での支援ボランティア (悪天候のため中止)

### ○夜間の防災体験

- ・事業内容 昼夜を問わず起こりうる災害に対する備えを啓発するために夜間の防災体験を開催。イベント運営支援を夏休みボランティアスクールに参加の学生が実施。
- ・開催状況 7月28日(土) 100名の参加により開催
- ・会場 東みよし町社会福祉協議会
- ・内容
  - エコノミークラス症候群予防体操講座 ○バルーンアート作り ○防災クイズ
  - 丸太コンロを使ったポップコーン ○かき氷
  - 災害時炊飯袋でホットドッグを作ってみよう

### ○防災フェスティバル2019

- ・事業内容 防災・減災に対する意識の向上と、自助・互助・共助による支え愛による大規模災害に対する備えがすすめられる中で、地域の絆やつながりをさらに深め、日頃から支え愛いの強化のために、また、災害時に設置される災害ボランティアセンターについて理解いただくために開催。また、他業種との連携・協働をテーマにNPOや企業等いて理解いただくために開催。また、他業種との連携・協働をテーマにNPOや企業等計44団体に協力いただき実施した。
- ・開催状況 3月10日(日) 650名(一般住民等500名、関係者150名)の参加により開催
- ・会場 農業者トレーニングセンター
- ・内容
  - スモークトンネル体験 ○被災地復興物産展 ○ロープワーク体験
  - DMAT無線通信体験 ○ロープ渡過体験 ○車両展示 ○カレー炊き出しの試食
  - チャリティコーヒー販売 ○博愛ヴィレッジ、やまなみ、メビウス製品販売
  - 救急セット、家庭常備薬の展示 ○災害時備蓄品展示 ○介護機器の展示 等

- ・募金額 東日本大震災義援金として ￥19,216
- 熊本地震災義援金として ￥19,215
- 平成30年7月豪雨義援金として ￥19,215

○ボランティアセンター事業

【相談事業】

- ・相談件数 11件
- ・相談内容
  - ☆助成金の申請について
  - ☆ボランティア保険について
  - ☆会員の確保について等

【ボランティア保険加入状況】

- ◇ボランティア活動保険 411名加入
- ◇ボランティア活動保険〈天災〉 4名加入
- ◇ボランティア行事用保険 7件 458名加入

②その他事業（災害対応）

○平成30年7月豪雨災害による支援活動

◇要配慮者に対する支援

三好地区山間部において、断水や水の濁りによる飲料水の確保が困難な世帯が多くみられたため配食サービス利用者さんを中心に、ライフラインの確認及び安否確認を行いました。

また、デイサービスの入浴施設、訪問入浴車による入浴支援による受け入れ準備を整えました。

○34世帯41名の安否を確認

○入浴は1名利用予定であったが、水道の復旧により最終的には利用なし

◇災害ボランティアセンター運営支援

台風7号及び梅雨前線活動の活発化により、西日本各地に大きな被害が発生したことを受けて各地に災害ボランティアセンターが開設され、ボランティアの派遣調整を行いました。

本会ではこの被害により、四国ブロック職員派遣により、愛媛県大洲市において災害ボランティアセンターの運営支援に従事しました。

【愛媛県大洲市災害ボランティアセンター派遣状況】

7月17日～ 8月31日・・・5クール5名

延べ活動日数 30人日

◇四国の輪応援プロジェクト

被害をうけた愛媛・高知両県で使用する活動資機材が不足している状況を受け、徳島県社会福祉協議会の呼びかけにより、県内24市町村社協が中心にご家庭のスコップの提供を募りました。

募集期間：7月11日（水）～7月13日（金）

提供資機材： ※かつこ内は東みよし町からの提供分

○スコップ 1,035本（158本） ○つるはし 7本（7本） ○ジョレン 17本（14本）

○防塵マスク 200個 ○ムツゴ 2本（2本） ○ペール缶 15缶 ○クワ 3本（2本）

◇ボランティアバス運行

被災地ボランティアセンターでは、応援に来るボランティアの受付、コーディネートに多くの労力を要しており、ボランティアバスによりまとまった人数で伺うことにより、センター業務を簡略化することができ、調整をスムーズに行うことができるようになる為に、また、ボランティア活動をしたいがどのようにすればいいかわからないといった方の思いをつなげる為にボランティアバスを運行し活動を行いました。

○第1弾 平成30年7月21日（土） 参加人数20名／定員20名

活動先：愛媛県大洲市災害ボランティアセンター 活動内容：居室内片づけ・泥だし等

○第2弾 平成30年8月11日（土） 参加人数20名／定員20名

活動先：岡山県倉敷市災害ボランティアセンター 活動内容：居室内片づけ・泥だし等

⑳シルバー大学校・大学院

高齢者自身が生きがいをもって豊かな高齢期を創造できるよう、能力の再開発を援助し、将来は地域福祉を推進するリーダーの養成を目的としています。

また、シルバー大学院では専門性の高いレベルでの学習の機会を提供しています。

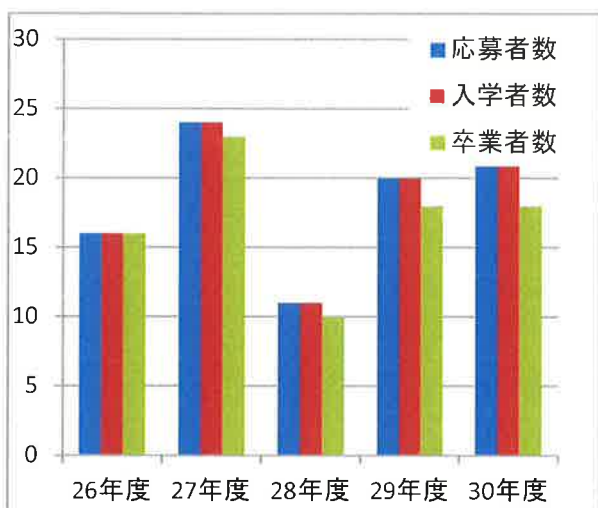
【シルバー大学校 歴史文化コース・ICTコース】

(単位：名)

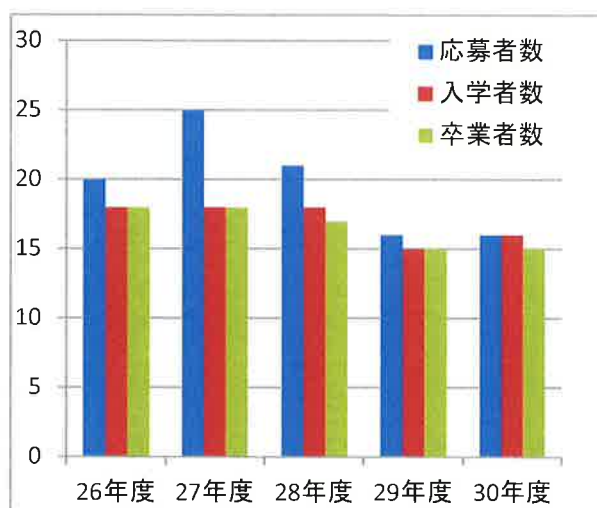
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歴史文化	応募者数	16	24	11	20	21
	入学者数	16	24	11	20	21
	卒業者数	16	23	10	18	18
ICT	応募者数	20	25	21	16	16
	入学者数	18	18	18	15	16
	卒業者数	18	18	17	15	15

原則毎週水曜日10:00～15:00に開校しています

※歴史文化コースは平成28年度までは総合コースとして開設



歴史文化コース



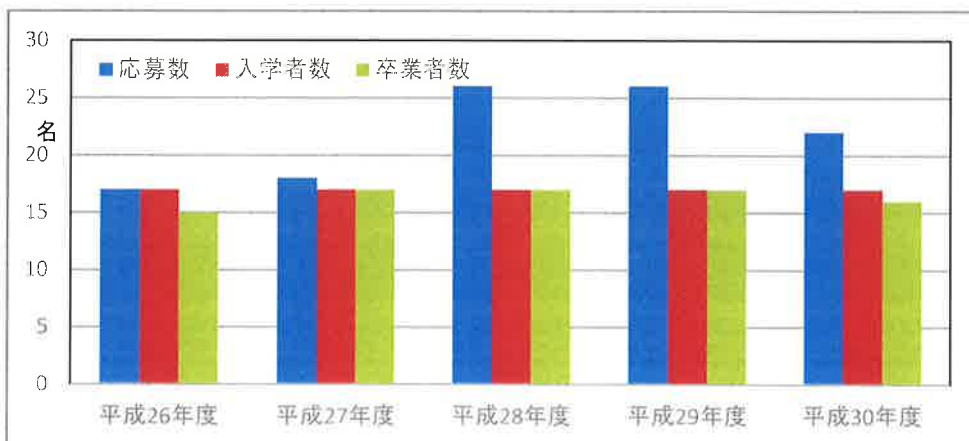
ICTコース

【シルバー大学院 ICTコース】

(単位：名)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
応募数	17	18	26	26	22
入学者数	17	17	17	17	17
卒業者数	15	17	17	17	16

原則毎週月曜日10:00～15:00に開校しています



## ⑭シルバー人材センター事業

シルバー人材センターでは60歳以上の健康で働く意欲のある方を会員として登録いただき、屋外での除草作業や剪定作業、公園の清掃等のほか、各種屋内作業や表装作業など、高齢者の知識と経験を活かした就労を通じた『いきがいづくり』や『仲間づくり』に寄与しています。

### 1. 月別事業実績

	会員数			受注件数			契約金額			延人員	実人員	就業率
	男	女	計	公共	民間	合計	公共	民間	合計			
4月	55	43	98	27	49	76	578,687	1,050,095	1,628,782	468	58	59.2%
5月	51	38	89	29	77	106	744,082	1,558,407	2,302,489	635	65	73.0%
6月	51	39	90	33	68	101	972,832	1,413,860	2,386,692	631	66	73.3%
7月	51	39	90	37	84	121	1,159,044	1,358,098	2,517,142	703	69	76.7%
8月	52	40	92	29	80	109	3,499,090	1,170,945	4,670,035	678	72	78.3%
9月	53	40	93	23	70	93	738,928	1,320,657	2,059,585	520	64	68.8%
10月	53	40	93	31	82	113	898,569	1,330,735	2,229,304	583	72	77.4%
11月	53	40	93	27	65	92	858,042	1,872,410	2,730,452	662	70	75.3%
12月	53	40	93	24	60	84	728,427	1,517,831	2,246,258	602	67	72.0%
1月	53	40	93	19	18	37	470,584	868,871	1,339,455	388	53	57.0%
2月	53	40	93	22	26	48	837,224	1,064,502	1,901,726	490	59	63.4%
3月	53	40	93	24	35	59	530,575	968,282	1,498,857	468	55	59.1%
<合計>				325	714	1039	12,016,084	15,494,693	27,510,777	6,828	87	88.8%

### 2. 職群別就業状況

職群	職種	契約件数	就業実人員	就業延人員	契約金額	比率	備考
事務的業務	外勤事務	6	16	25	12,500	0.0%	シルバー人材事務
農林漁業	農業及び林業の職業	190	56	577	3,705,325	13.5%	農作業、庭木の剪定
生産	製品製造、加工	24	3	43	525,197	1.9%	
輸送	自動車の運転	9	1	9	31,350	0.1%	配食事業配達
建設・採掘	建設及び土木作用	12	18	49	315,418	1.1%	大工仕事、土木作業
清掃・除草	室内外清掃、除草	798	84	6125	22,920,987	83.3%	清掃、除草作業等
<合計>		1039	83	6828	27,510,777		

### 3. 会員状況

※平成31年3月31日現在

区分	59歳以下	60～64	65～69	70～74	75～79	80歳以上	合計
男	0	3	12	18	14	6	53
女	0	1	8	18	11	2	40
合計	0	4	20	36	25	8	93

### 4. シルバー派遣事業実績

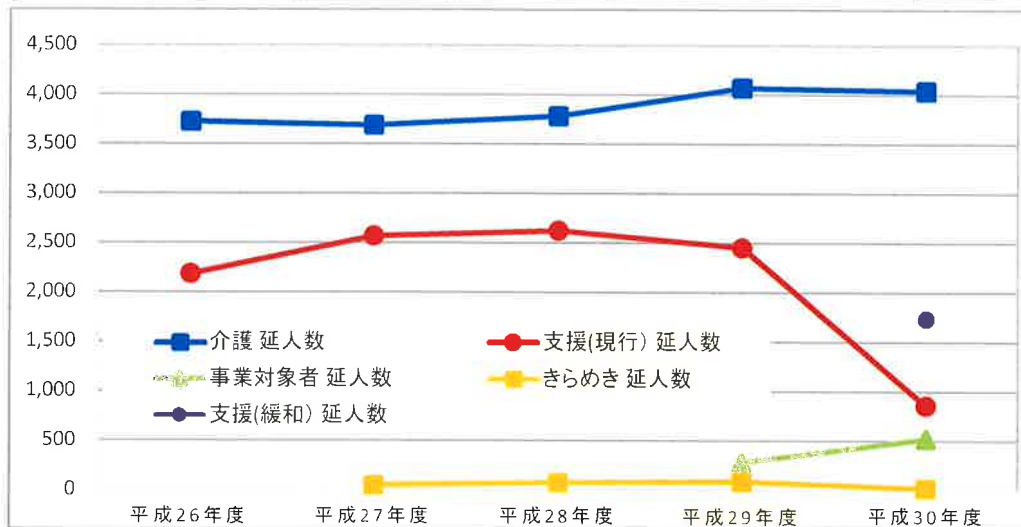
職群	契約件数	派遣実人員	派遣延人員	契約金額	備考
サービス	4	6	565	1,927,455	介護、調理補助、施設清掃
生産工程	1	1	16	65,802	縫製
輸送・機械運転	1	1	52	209,024	運転業務
運搬・清掃・包装等	3	6	293	1,632,951	大衆浴場清掃、製材板乾燥、ゴミの仕分け
<合計>	9	14	926	3,835,232	

⑤介護保険事業  
通所介護

介護保険対象者の方や、総合事業の通所型サービス（現行相当・サービスA）、事業対象者の方や65歳以上の方で介護認定を受けていない介護予防対象者の方が利用されています。

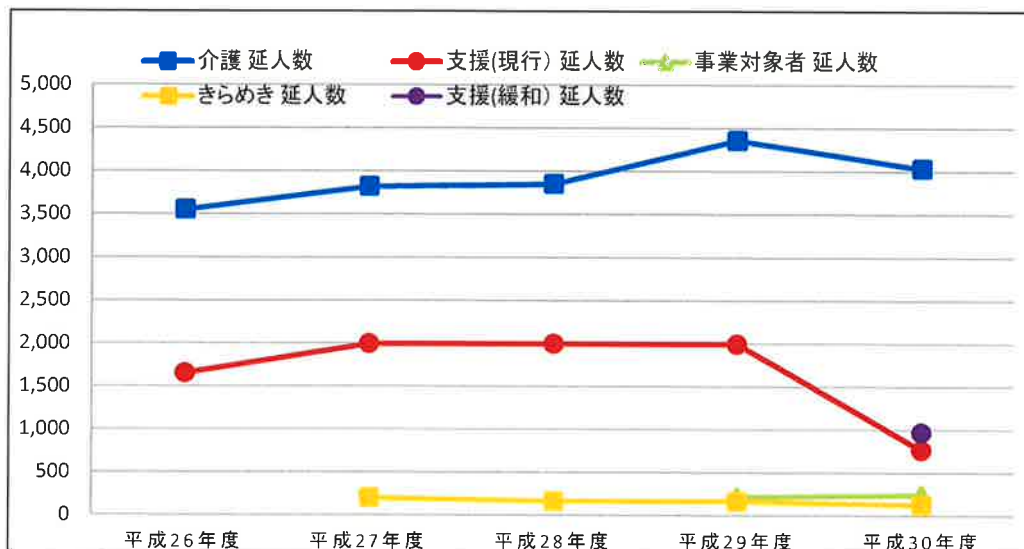
○デイサービスセンターおおぐす荘（平成30年度年間開所日合計243日、1日平均利用者数29人）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
介護	実人数	58	61	58	34	48
	延人数	3,728	3,691	3,785	4,071	4,041
支援(現行)	実人数	50	51	56	37	24
	延人数	2,187	2,572	2,626	2,455	857
支援(緩和)	実人数					33
	延人数					1,732
事業対象者	実人数				12	15
	延人数				283	522
きらめき	実人数		5	4	4	2
	延人数		49	76	89	22



○デイサービスセンターさざんか荘（平成30年度年間開所日合計243日、1日平均利用者数25人）

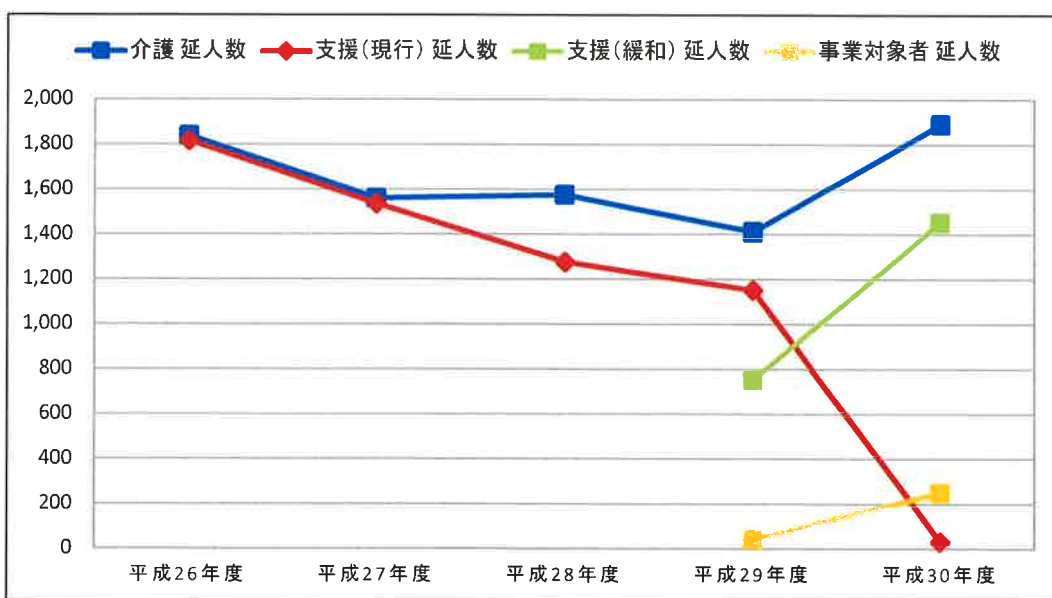
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
介護	実人数	60	60	57	40	43
	延人数	3,551	3,822	3,849	4,357	4,032
支援(現行)	実人数	34	40	40	31	12
	延人数	1,653	1,993	1,994	1,992	765
支援(緩和)	実人数					19
	延人数					967
事業対象者	実人数				4	9
	延人数				216	243
きらめき	実人数		19	10	11	8
	延人数		201	167	165	128



### ○ホームヘルプセンター

介護保険対象者、総合事業の訪問型サービス（現行相当・サービスA）、事業対象者の方々に身体介護、生活援助の提供を行っています。

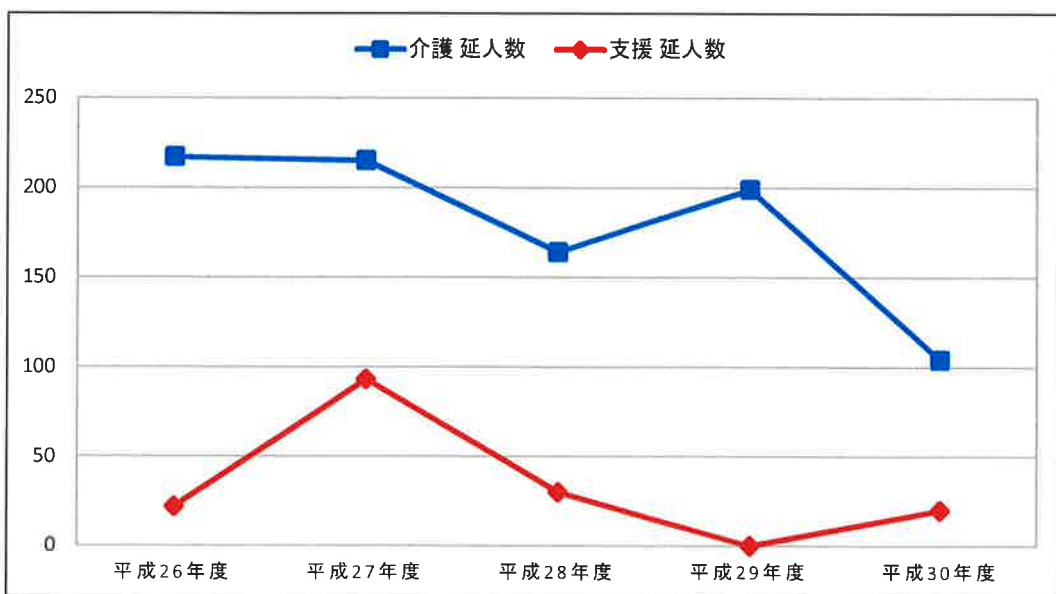
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
介護	実人数	33	27	20	13	19
	延人数	1,840	1,561	1,577	1,413	1,890
支援（現行）	実人数	33	29	22	14	1
	延人数	1,818	1,538	1,278	1,152	34
支援（緩和）	実人数				10	25
	延人数				755	1,455
事業対象者	実人数				1	6
	延人数				44	251



### ○訪問入浴センター

移動浴槽を利用者様宅へ運び室内に設置し、介護職員、看護師により入浴の提供を行います。

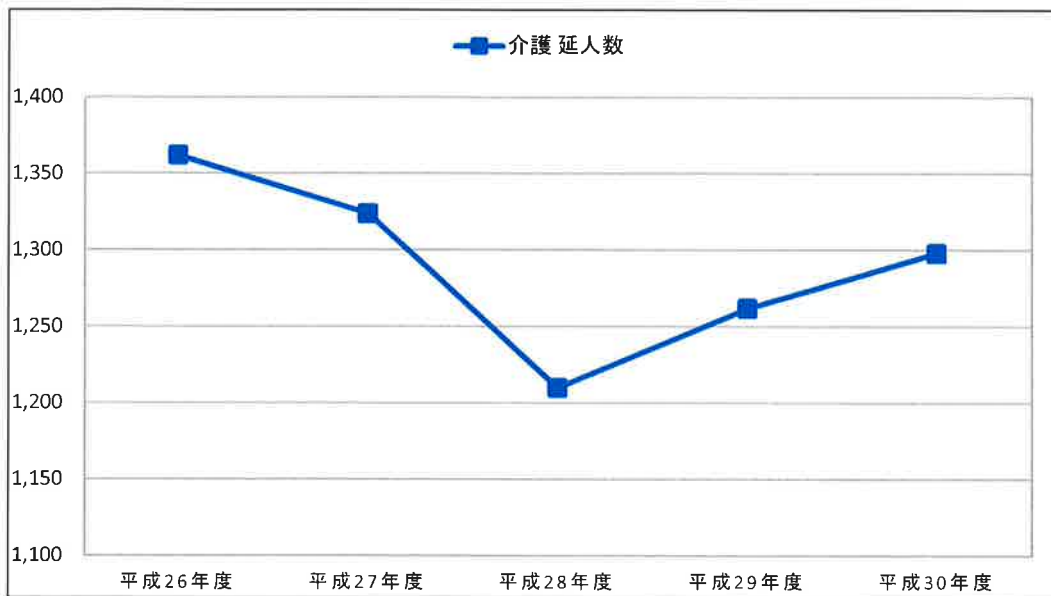
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
介護	実人数	6	5	7	4	4
	延人数	217	215	164	199	104
支援	実人数	1	1	1	0	1
	延人数	22	93	30	0	20



### ○居宅介護支援事業所

介護保険に関する相談、介護保険の申請代行、介護支援サービス計画の作成、居宅において日常生活を営むための調整を行います。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
介護 延人数	1,362	1,324	1,210	1,262	1,298



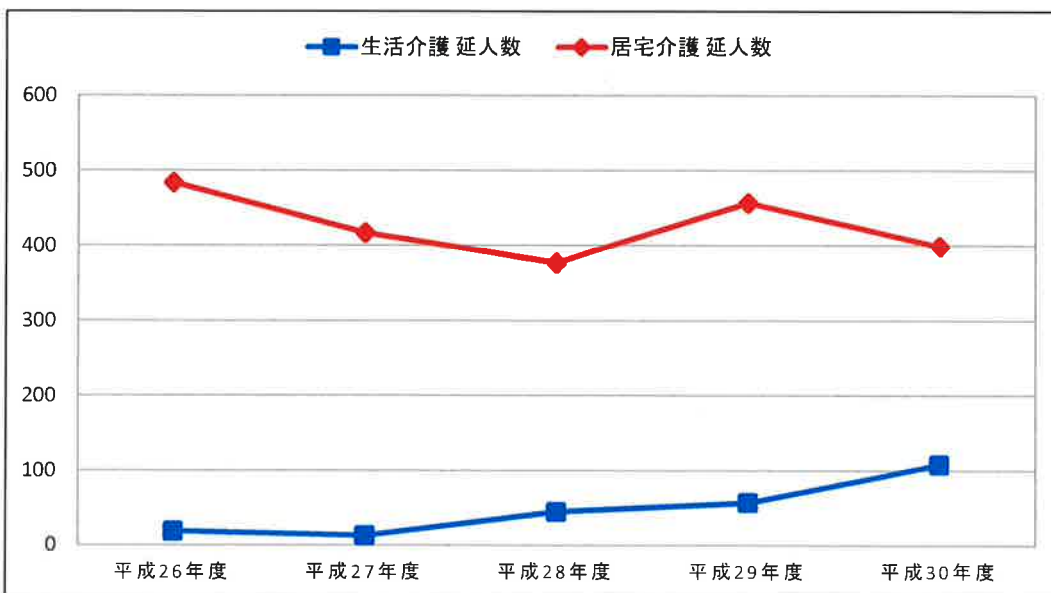
### ○障害福祉サービス

居宅介護…障害者総合支援法で訪問介護の利用が認められた障害者世帯等に訪問して日常生活上の援助を行っています。

生活介護…社会参加、自立の促進、生活改善、身体機能の維持向上を日中時間帯に提供させていただきます。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生活介護 実人数	2	1	3	1	1
延人数	19	13	45	57	108
居宅介護 実人数	8	8	8	7	10
延人数	484	417	377	457	399

※生活介護：デイサービスセンターさざんか荘 居宅介護：ホームヘルプセンター



②6 包括支援センター

平成30年度は、前年度に引き続き東みよし町に即した町づくり地域包括ケアの実現に向けて「総合相談」「権利擁護」「個別地域ケア会議からの地域課題の抽出」「介護支援専門員の資質向上」「認知症への取り組み」に重点を置き、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう地域づくりに取り組みました。また、徳島県長寿いきがい課のサポート事業により、地域包括ケアシステムについて講演会等を開催し、地域と共に取り組める気運を醸成しました。

I. 介護予防ケアマネジメント業務

東みよし町が実施する介護予防教室等の周知や、教室での、介護予防の情報提供及び地域の実態把握を行うことで介護予防普及啓発と健康増進活動の支援を行いました。

1. サービスC対象者の訪問・相談

訪問・相談数

区 分	保健師等	社会福祉士	主任介護支援専門員	合計	内実人員
訪問	17	0	0	17	17
来所	0	0	0	0	0
電話等	0	0	0	0	0
計	17	0	0	17	17

2. サービスC対象者に係る介護予防ケアプラン

作成数

区 分	保健師等	社会福祉士	主任介護支援専門員	合計	内実人員
通所型（委託分）	0	0	0	0	0
（教室分）	17	0	0	17	17
訪問型（専門相談）	0	0	0	0	0
（配食）	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
計	17	0	0	17	17

評価数

区 分	件数
プラン継続	0
プラン変更	0
（内訳）	
介護給付に変更	0
予防給付に変更	0
終了	14
合 計	14

3. 一般高齢者の介護予防事業実施

	実施回数	参加者数	実施者数
講演会（介護予防教室）等での介護予防についての教育	1	0	0
相談会（ステップ2等）での介護予防相談支援	0	0	0
その他（のびのび教室・介護予防サポーター養成講座等）	14	251	37

実施担当者

保健師等	社会福祉士	主任介護支援専門員	その他
14 回	5 回	5 回	0 回



## II. 総合相談支援業務、権利擁護業務

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、高齢者やその家族、近隣の住民等からの様々な相談に対応し、相談内容に即した情報提供、関係機関の紹介等を行いました。

### 1. 相談件数

区 分	件数	内実人員	夜間等対応		
			平日（昼間）	17：30～8：30	休日（昼間）
①介護保険その他の保健福祉サービスに関すること	717	370	647	24	46
②権利擁護（成年後見制度等）に関すること	12	7	12	0	0
③高齢者虐待に関すること	13	7	10	3	0
④その他	363	140	323	10	30
合 計	1,105	524	992	37	76

### 2. 相談内訳 ※①②③④は1の相談内容区分による。（関係機関は行政・医療・保健・福祉関係）

担当者別 相談内容	相談方法			相談者				合計	
	訪問	来所	電話等	本人	家族	地域	関係機関		
保健師 等	①	24	11	50	31	39	6	9	85
	②	0	1	1	1	0	0	1	2
	③	0	0	1	0	0	0	1	1
	④	26	8	51	37	36	0	12	85
社会福 祉士	①	87	17	218	151	122	21	36	322
	②	2	0	8	3	0	4	2	10
	③	0	2	7	0	2	5	2	9
	④	52	11	144	78	71	12	39	207
主任介 護支 援 専門員	①	106	11	185	128	119	16	39	302
	②	0	0	1	0	0	1	0	1
	③	2	0	1	1	0	1	1	3
	④	34	7	37	38	22	5	13	78
計		333	68	704	468	411	71	155	1,105

#### ・出張地域包括支援センター（相談コーナーの設置）

開催回数 2回 参加者数 100名 相談者数 1件

#### ・認知症初期集中支援

1件

#### ・東みよし町における困難事例要因調査の実施

今期については実施がありません。

### 3. 地域包括支援ネットワーク構築

地域及び関係機関、民間事業所との連携を図ることで、地域の実情に応じたネットワークを構築し、早期発見・見守り体制の強化に取り組んでいます。

・地域包括支援ネットワーク構築	開催回数	91回	参加者数	1,045名
・ネットワーク会議の開催・参加	開催回数	3回	参加者数	120名
・地域ケア会議等の開催	開催回数	40回	参加者数	412名
・さんカフェの開催	開催回数	12回	参加者数	322名

### 4. 実態把握調査

訪問等により高齢者の実態把握を行い、サービス利用の支援や情報提供、ネットワークによる見守り活動などにつながるよう支援活動を行っています。

## 事業別調査状況

事業名	件数	備 考
実態把握	186	訪問による実態把握
緊急通報装置貸与事業	2	東みよし町実施の高齢者在宅福祉事業
高齢者生活管理指導派遣事業	0	地域支援事業
合 計	188	

### Ⅲ. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮し続けることができるよう、個々の高齢者の状況変化に応じた適切なケアマネジメントの長期的な実施、ケアマネジャーの技術向上のためケアマネジャーの日常的個別指導、支援困難事例等への指導・助言、ケアマネジメントの公正・中立性の確保を図るため、地域のケアマネジャーの後方支援するとともに、多職種の連携・協働による長期継続ケアの支援が行われます。

#### 1. 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築

区 分	実施回数	参加者数
関係機関との連携づくり	31	571
医療機関との連携体制づくり	10	157
地域のインフォーマルサービスとの連携づくり	79	947

##### ・主治医と介護支援専門員との連携体制の構築

主治医と介護支援専門員との円滑な連携体制の構築のため、連携シートの有効な活用促進を行う。

開催回数 9回 参加者数 137名

・地域ケア会議等により効果的な介護予防・生活支援サービスの総合調整の活動促進を図っている。

##### ・福祉事業所との連携体制の構築

グループホーム及び小規模多機能運営推進会議への参加回数 16回 119回  
 施設の空床数・待機者数の把握（情報連絡シートにより）協力施設 43施設 毎月

#### 2. 介護支援専門員に対する個別支援

区 分	実施回数	担当		
		保健師等	社会福祉士	主任介護支援専門員
1 支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	46	0	7	3
2 個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	2	0	0	1
3 質の向上のための研修	7	1	2	5
4 介護支援専門員のケアマネジメントの指導	1	0	0	1
5 介護支援専門員同士のネットワーク構築	11	0	2	3
6 介護支援専門員に対する情報支援	6	0	3	0
7 居宅サービス事業所等への研修等の働きかけ	1	0	1	0
8 その他（委託事業所説明会等）	2	0	1	0

（再掲：介護保険最新情報の提供（電子メール媒体） 提供回数 12回 事業所数 43事業所

- ・ ケアマネ研修会 開催回数 12回 参加者数 170名
- ・ 資質向上のための研修会の開催 開催回数 79回 参加者数 2,331名
- ・ 介護支援専門員に対する個別支援 実施回数 76回

#### IV. 介護予防給付のケアプラン

##### 1. 介護予防ケアプラン給付管理状況 (件)

介護認定において要支援1・2と判定された人を対象に、住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるように要支援状態の悪化の防止、自立を目指して介護予防ケアプランを作成し、適切に予防給付によるサービスが提供されるよう連絡調整を行った。

作成数	年度分			月遅れ			合計	月平均
	新規	初回	継続	新規	初回	継続		
要支援1	10	1	274	2	1	2	290	24
(内委託分)	0	0	2	0	0	0	2	0
要支援2	23	11	1,108	12	0	7	1,161	97
(内委託分)	1	0	118	0	0	1	120	10
合計	33	12	1,382	14	1	9	1,451	121
(内委託分)	1	0	120	0	0	1	122	10

##### 2. 介護予防ケアプラン・総合事業ケアマネジメント作成数

※サービス担当者会を実施した作成プラン数

	介護予防ケアマネジメント	総合事業ケアマネジメント	合計
件数(件)	502	46	548

##### 3. 介護予防支援業務委託の状況

委託事業所別件数

委託事業所数 (H31.3.31末現在)

事業所名		3月件数(件)
管内事業所 (5)	社福)徳島愛光会 みよし苑在宅介護支援センター	1
	健生西部診療所	1
	介護福祉センター ライフ・アップ	3
	健祥会イントロセンターウエスト	7
	あさひ	3
管外事業所 (2)	介護センターほほえみ	1
	ケアプランセンター海薔	1
合計		17